

群馬県社会教育委員会議「議論のまとめ」について

群馬県社会教育委員会議では、「誰一人取り残さない社会の実現に向けたこれからの生涯学習支援」についてテーマを設定し、令和5年度から令和7年度の3年間にわたり協議を進め、このたび「議論のまとめ」を作成しました。

1 協議の概要

(1) 検討経過

令和5年 7月	定例会	協議テーマについて
令和5年 9月	小委員会	子どもたちの多様な学びへの支援について
令和6年 2月	臨時会	高齢者・障害者のニーズに応じた生活に必要な学びの支援について
令和6年 8月	定例会	外国人のニーズに応じた生活に必要な学びの支援について
令和6年 10月	小委員会	外国人のニーズに応じた生活に必要な学びの支援について
令和7年 2月	臨時会	学びの場のコーディネーターやつなぐ機能について
令和7年 7月	定例会	現地視察
令和7年 10月	臨時会	議論のまとめ（内容の整理）について
令和8年 2月	臨時会	議論のまとめ（報告書）について

(2) 委員構成（令和4年2月14日～令和8年7月21日）

議長	櫻井 常矢				
副議長	金子 文雄				
委員	青柳 明美	明峯 顕周	足立 崇	井澤 千代美	
	大川 由明	大竹 恵子	音山 若穂	金井 綾子	
	清田 和泉	木暮 陽子	市東 剛	西脇 保	
	浜岡 弥寿子	福田 一男			
	※五十音順				

2 議論のまとめの概要

(1) 社会的包摂の必要性

- ・多様化・複雑化する地域社会の課題
- ・孤立・地域コミュニティの弱体化

(2) 議論の焦点と課題の整理

- ・子どもたちの多様な学びへの支援のあり方
- ・高齢者、障害者、外国人等のニーズに応じた生活に必要な学びの支援
- ・地域の担い手不足への対応

(3) つながる力の重要性

- ・出会いが支えになり、つながりが希望になる

(4) これからの生涯学習支援は

- ・つながりがつくる社会教育
- ・社会教育行政の支援

3 配布先

県教育委員会、市町村教育委員会、社会教育施設、県関係部局等